

「淡明細胞型軟骨肉腫の治療成績に関する多施設共同研究」

【研究対象】

病理組織学的に診断が確定されている淡明細胞型軟骨肉腫の患者さんで、1985年4月～ 2020年12月31日に当院で治療を受けられた方を対象とします。なお、当院での本研究の実施にあたり、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会での承認および病院長の許可をえています。

【研究の目的・方法】

淡明細胞型軟骨肉腫は、全軟骨肉腫の約2%と、極めてまれな軟骨肉腫の亜型です。発生部位が骨であることから、整形外科で診断、治療が進められます。男性に約3倍多く発症していること、25歳から50歳くらいの成人に好発すること、他の部位に比べて肩関節や股関節の骨に多く発生することなどが知られています。しかし、極めてまれな悪性腫瘍であることから、世界的にも治療方法や治療成績を解析した報告は非常に少ないです。そこで今回我々は、全国の骨・軟部腫瘍専門施設が集まった骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）にて多施設で共同研究を行い、淡明細胞型軟骨肉腫の治療方法、治療成績を詳細に解析し、報告することを計画しています。

方法はJMOGに参加している全国の骨・軟部腫瘍専門施設において、1985年4月～ 2020年12月31日に診断・治療を行った、淡明細胞型軟骨肉腫の患者さんの病状の経過、治療の詳細を各施設で調査します。各施設は匿名加工情報化した診療情報を研究事務局（慶應義塾大学医学部整形外科）に送ります。事務局は、送られた診療情報をまとめ、解析を行います。

本研究を行うことにより、本邦の骨・軟部腫瘍専門施設において行ってきた淡明細胞型軟骨肉腫の治療方法・治療成績を後方視的に検討し、その成績向上のために改善すべき点を明らかにすることができます。

【研究に用いる試料・情報の種類】

年齢、性別、受診した時の症状、腫瘍の発生部位、臨床病期に関する情報、病理に関する情報、治療内容に関する情報、治療後の経過等といった診療情報を収集させていただきます。

【外部への試料・情報の提供】

本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、研究事務局（慶應義塾大学医学部整形外科）にはどなたのものかわからないデータ（匿名加工情報化データ）として使用します。

患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に破棄します。なお連結情報は研究事務局のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で電子通信もしくは郵送にて行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

【研究組織】

慶應義塾大学病院医学部整形外科 森岡秀夫 ほか

骨軟部肉腫治療研究会（JM0G:Japanese Musculoskeletal Oncology Group）参加施設 74 機関

骨軟部肉腫治療研究会公式ホームページ

<http://www.jmog.jp/map/index.html>

【お問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院

整形外科 渡部逸央（研究責任者）

TEL:047-322-0151 FAX:047-325-4456

研究代表者：

慶応義塾大学病院医学部整形外科

森岡秀夫

-----以上